



平成 24 年 10 月 5 日 第 2 巻(第 26 号)

発行： 東京都新宿区住吉町 8-20 四谷チンゴビル 2F

災害対策本部 TEL (03)3351-5038

FAX (03)5366-1058

mail: dsstsw@jaswhs.or.jp

目次

1. 災害対策本部からのお知らせ
2. 現地支援活動報告
3. 現地感想文
4. 事務所感想文



上毛カルタ：☎ばけい（邪馬溪）しのぐ 吾妻峡

（群馬県吾妻郡東吾妻町、長野原町）

災害対策本部からのお知らせ

【1. 協力員募集】

●●● 現 地

現地の業務状況を鑑み、当面は制限なく受入を行います。

中 3 日以上・なるべく平日の活動が理想的ですが、具体的な日程については、災害対策本部までお気軽にご相談ください。

***10 月もまだまだ空いております。特に 10 月下旬はまだ参加予定がありません。

ご都合の付く方、ご協力をお待ちしております！

●●● 事務所

引き続き募集しております。

平日のみの活動ですが 1~2 ヶ月に 1 回でも構いません。ご協力をお願い致します。

【2. 災害対策本部会議】

次回は 10 月 6 日(土)18:00~ 協会事務所にて開催します。

【3.書籍販売】

『東日本大震災医療ソーシャルワーカーの支援のバトン1』の販売を行っています。

発災から昨年9月30日までの石巻・仙台・大槌町・事務所・災害対策本部の活動の記録をまとめました。ぜひご覧になってください。尚、売上金の全額を皆様からの寄付として、本活動の資金に充てさせていただきます。

※ご注文は注文用紙で承ります。



●●●注文用紙はホームページからダウンロードできます。

http://www.jaswhs.or.jp/date/publishing_detail.php?@DB_ID@=45

【4.facebook】



facebookでも情報をお伝えしています。現地や災害対策本部の日々の様子をお伝えしています。応援よろしくお願いたします。

●●●URL

<http://ja-jp.facebook.com/pages/公益財団法人日本医療社会福祉協会-災害対策本部/156327867812970>

【5.YouTube】

現地での災害支援活動の様子を前事務所担当の一原さんがVTRにまとめて下さいました。YouTubeにアップしましたので、是非ご覧ください。「医療ソーシャルワーカー災害支援」で検索すると見つかります。



●●●URL

<http://www.youtube.com/watch?v=vn34I9h5rJ4&feature=youtu.be>

【6.現地・事務所職員募集】

災害対策本部では現地・事務所職員を随時募集しています。
災害支援に関心のある方からのご応募をお待ちしております。
または周りでご興味のある方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。



群馬フラワーパーク（群馬県前橋市）

●●●①現地常駐者（短期契約職員）

- ・就業場所：宮城県石巻市大街道北
- ・就業時間：9～17時
※業務の関係で残業あり。
- ・休日：土曜・日曜・祝日・年末年始
- ・基本給 250,000 円/月
- ・通勤費実費支給
- ・社会保険加入
- ・医療ソーシャルワーカー業務経験必須
- ・長期の方優遇。月単位でも応相談。

●●●②災害対策本部事務所担当（パート職員）

- ・就業場所：協会事務局内
- ・就業時間：週3日程度 10～17時
※業務の関係で残業あり。
※頻度・時間は応相談。
- ・休日：土曜・日曜・祝日・年末年始
- ・時給 900 円～ 通勤費は実費支給
- ・経験不問。医療ソーシャルワーカー業務経験者優遇

ご応募の方は下記宛に履歴書をお送りください。面接にて決定させていただきます。
または災害対策本部までお気軽にお問い合わせください。

●●●お問い合わせ

住所：〒162-0065 東京都新宿区住吉町 8-20 四谷チンゴビル
電話：03-5366-1057
担当：笹岡・中川

●●●現地支援活動報告

今週は、報告がありませんでした。

●●●現地感想文

●●●9/28 久保木 美由紀（現地担当）

昨日の石巻市への相談事業報告会の中で、市の担当者より「複雑なケースによく介入してくださいました。」と言われました。そして、来期の活動についても触れて下さいました。

今までの協会の活動を認めて下さり、協会の皆様にお伝えしなければと思いましたが、

●●●9/30 本屋敷 恵（大阪府 大阪府済生会野江病院）

今回、初めて活動に参加させていただきました。

現地の社会資源や知識のない私にどこまでお手伝いができるのかと不安な中でしたが、現地スタッフの方にも丁寧に対応いただき、安心して活動できました。3日間という短い期間で、慣れてきた頃に大阪に戻らねばならないことが非常に残念です。

活動を通して、1年半を経過してもなお、こころの復興にはまだまだこれからという印象を受けました。不眠などを訴えられるケースも多く、モノから人やこころの支援がより重要になっているのだと思います。反対に、遠方からきた私を気遣って下さったり、大変な経験を話して下さったり、自然豊かな中で育まれた、優しさや力強さも感じ、私がパワーを頂きました。

またバトンを繋げに石巻に来たいと思います。現地スタッフの皆さん、お世話になり、ありがとうございました。（活動期間：9/27～9/29）

●●●9/30 久保木 美由紀（現地担当）

昨日は石巻日赤にて健康まつりに参加して来ました。

地域医療連携コーナーでは、在院日数、各病院の機能、かかりつけ医の説明をキャラクターを使用し、子供でもわかりやすく説明されていました。

●●●10/1 依光 則子 (現地担当)

微力ながら継続的に支援させて頂いている仮設団地に、先週団地内菜園ができました。社協の支援コーディネーターの方が提案、NPO 法人の支援によるもので、引き渡し日には新聞の取材も (下記 URL)。

この春には他団体でも花壇づくりを行いました。放置され枯れるがまま…。今回は希望者をつのり、自分の菜園は自分で管理するやり方です。

季節は秋ですが、ここで何が育つかちょっと楽しみです。

http://www.sanriku-kahoku.com/news/2012_09/i/120927i-saien.html

●●●事務所感想文

本日は、久しぶりに三輪さんと一緒に、楽しく仕事ことができました。

一人よりも二人だと、違う視点など、多くのこともおこなえて良いと思います (事務所ボランティア急募です…)

日報から、現地スタッフの大変さを思い、事務局からできるサポートを考えたいと思います。ホームページなど、かなり可愛い感じになったので見て下さい。

佐原会長との 3shot の写真が撮れて、テンションが上がりました♪

9/28 神奈川県・大倉山記念病院 富永千晶

東日本大震災 MSW 災害支援ニュース
平成 24 年 10 月 5 日 第 2 卷 26 号
作成 群馬県医療ソーシャルワーカー協会